

平成19年9月14日
東日本高速道路(株)関東支社 木更津工事事務所
国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

南房総地域への観光客が大幅に増加

～ 館山自動車道全線開通2ヵ月後の整備効果～

7月4日(水)の館山自動車道君津インターチェンジ(IC)から富津中央IC間の開通により館山自動車道が全線開通し、2ヵ月が経過しました。

このたび、高速道路及び並行する一般道の交通状況や整備効果を取りまとめましたのでお知らせします。

新しく開通した君津ICから富津中央IC間では、1日当たり平均約11,800台、最大で約25,000台のご利用がありました。これによって、これまで開通している区間の交通量も約36～70%増加しました。

一般国道127号から高速道路に交通が転換し、一般国道127号の交通量が約13～36%減少しました。

夏の観光シーズンに渋滞の激しかった一般国道127号佐貫交差点の渋滞が、ほぼ解消しました。また、事故件数も約73%減少しました。

東京から館山までの旅行時間が約90分へと約43分短縮しました。

南房総地域の海水浴場では、来場者数が約15%増、道の駅では約17%増など、観光客が大幅に増加しました。

館山市域から第三次医療機関である君津中央病院への搬送時間が約12%短縮しました。

館山道の全線開通前に比べ、高速バスが13便増加され、増便後は利用客も約67%増加しました。

館山道全線開通の効果に関するお客さまや地元の方からの「声」(抜粋)は次のとおりです。

『今までは帰宅時間を気にしていたが、高速道路が完成したので帰りを気にせずゆっくり遊べた。』

『一般道を利用していたときは活魚の生存率は7～8割であったが、全通後は館山道を使うようになり9割以上確保できるようになった。』

お問い合わせ先

【報道関係者専用】

高速道路関係問い合わせ先

NEXCO東日本関東支社 木更津工事事務所 工務課 TEL0438-22-5340

一般国道関係問い合わせ先

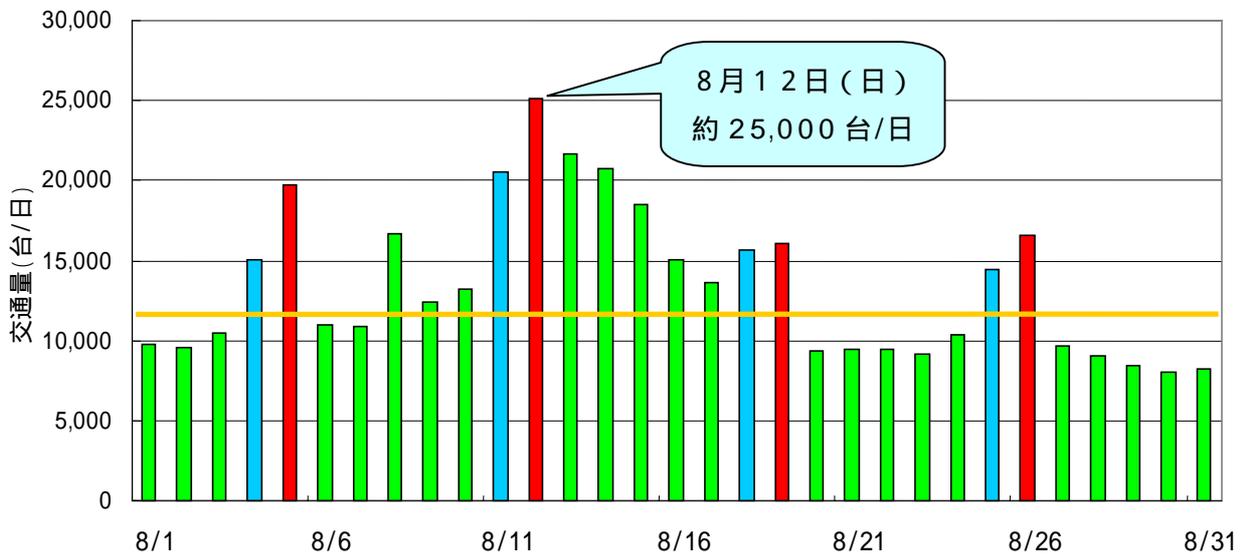
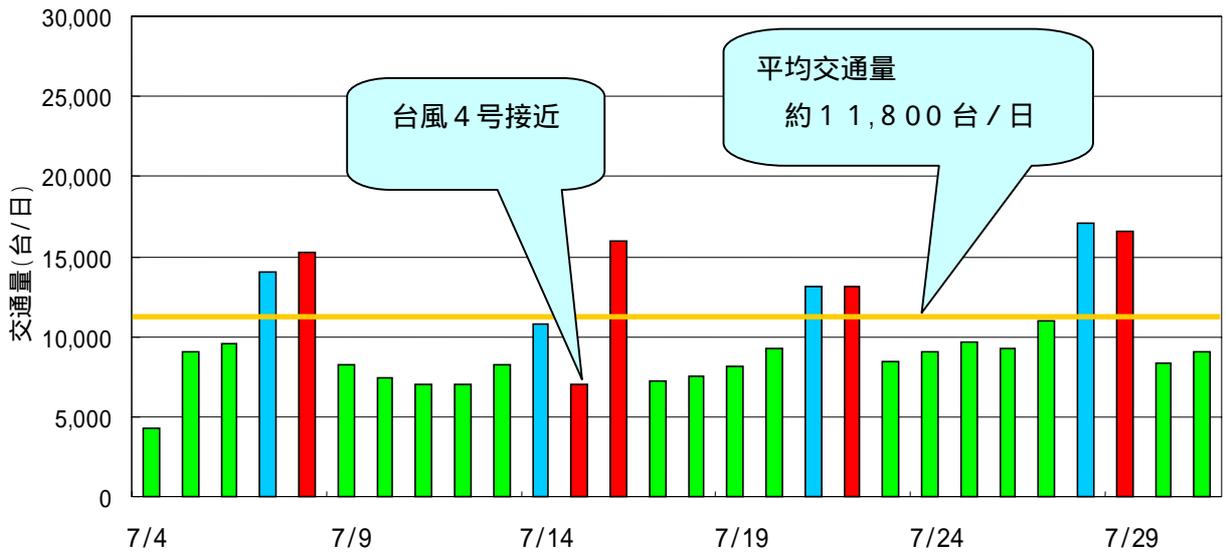
国土交通省関東地方整備局 千葉国道事務所 計画課 TEL043-287-0314

本資料については、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、国土交通省交通運輸記者会、竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、都庁記者クラブ、千葉県政記者クラブにお配りしています。

高速道路の交通状況 (君津～富津中央)

一日平均約 11,800 台、最大約 25,000 台が利用

- ・開通から 8 月 31 日までの期間では、1 日当たり約 11,800 台がご利用されました。
- ・平日(月～金)では 1 日当たり約 10,300 台、休日(土日祝)では約 15,700 台と平日に比べ約 1.5 倍の交通量になっています。
- ・また、この期間内において交通量が最も多かったのは 8 月 12 日の、約 25,000 台でした。



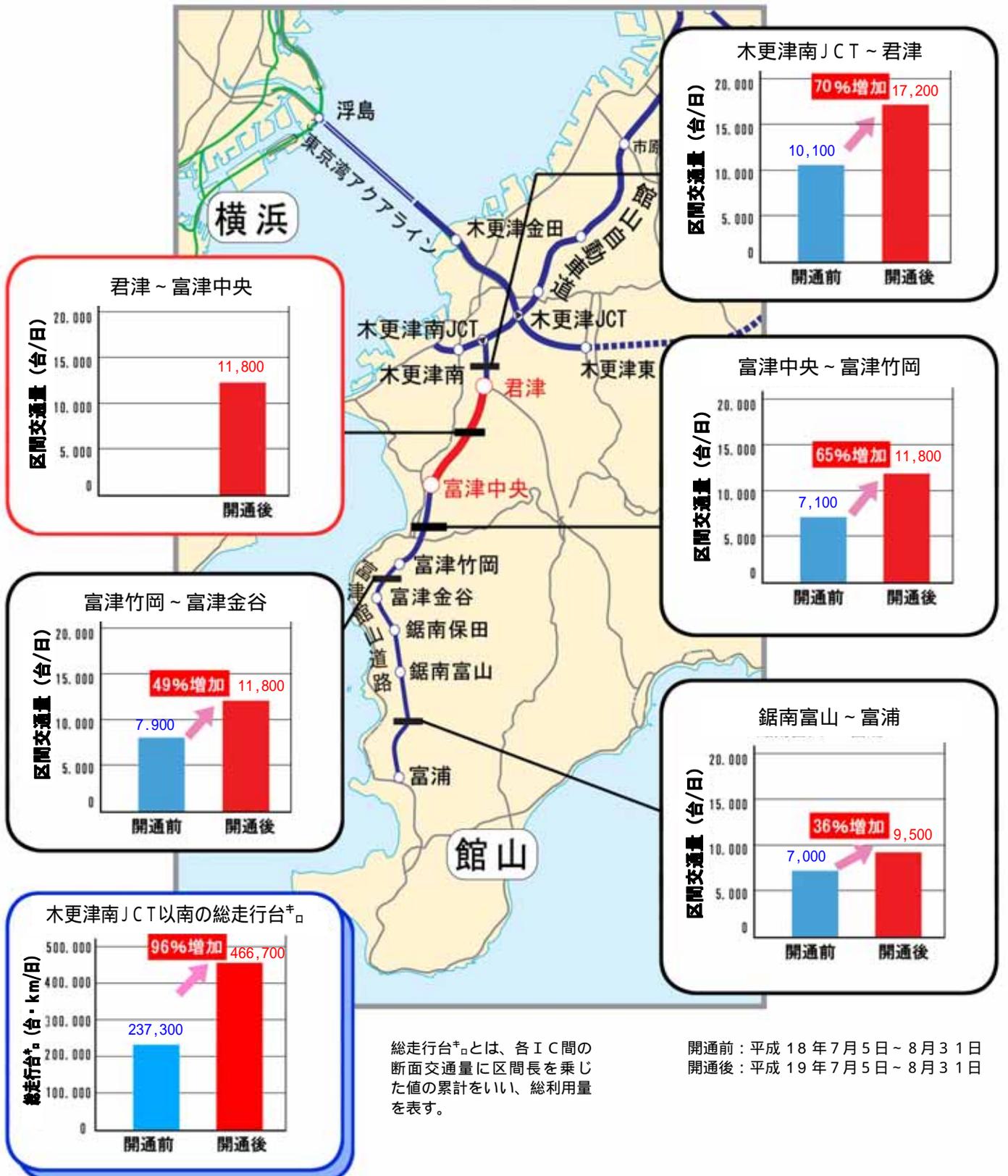
平均交通量とは、開通の翌日から 8 月 31 日までの君津 I C ~ 富津中央 I C までの日交通量の平均値

凡 例	
平日	■
土曜日	■
日曜日・祝日	■

高速道路の交通状況

高速道路ネットワークの完成により交通量が大幅に増加

- ・すでに開通していた区間では、交通量が約36～70%増加しました。
- ・この結果、木更津南JCT以南の高速道路の利用（総走行台[※]）が、約96%増加しました。



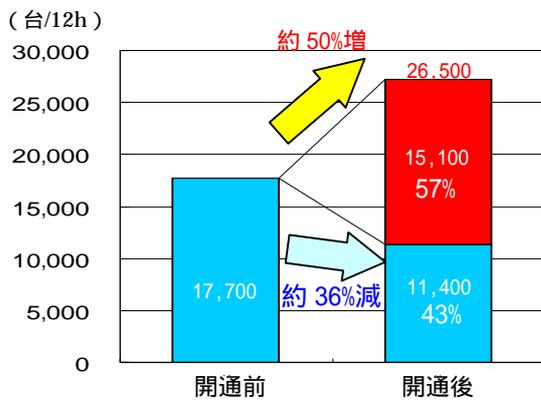
一般道の交通状況

一般国道127号から高速道路へ交通が転換

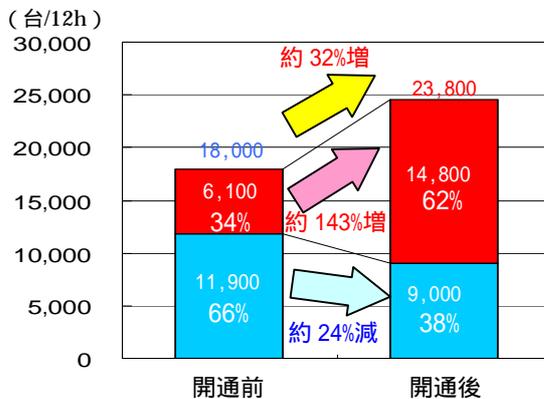
- ・今回開通した区間では、並行する一般国道127号から高速道路に交通が転換し、一般国道127号の交通量が約36%減少しました。
- ・すでに開通していた区間についても、一般国道127号の交通量が13~24%高速道路に転換し、高速道路と一般国道127号との交通量の分担率は、開通前に比べ高速道路の割合が増加しています。

高速道路と一般国道127号の交通分担

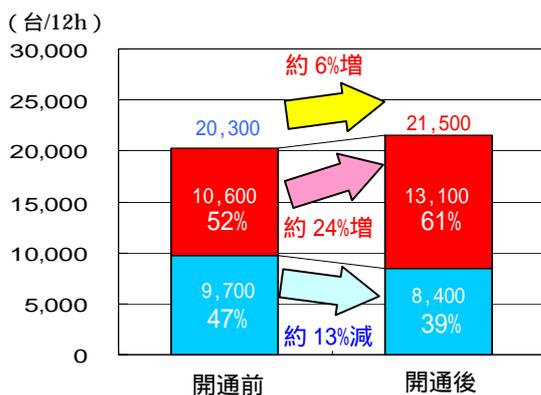
- 断面



- 断面



- 断面



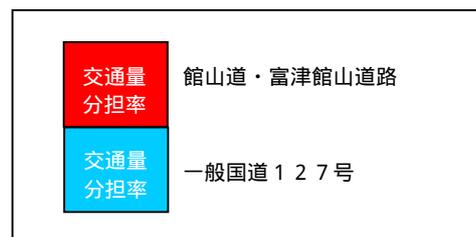
- 、 - 断面

開通前H18年8月6日(日)7~19時のNEXCO東日本調査結果
開通後H19年8月5日(日)7~19時のNEXCO東日本調査結果

- 断面

- 、 - 断面と同日同時間の断面交通量
(国土交通省・NEXCO東日本資料より)

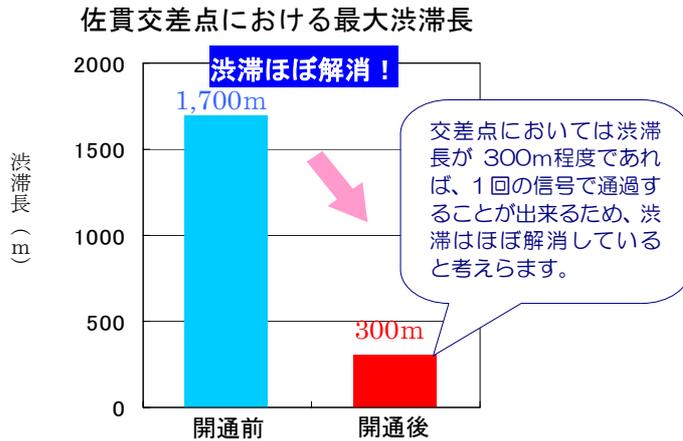
凡 例



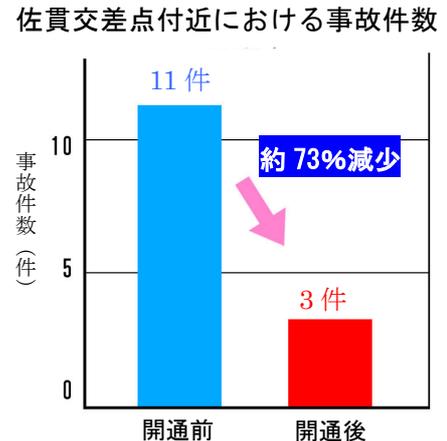
一般道の交通状況②

◎佐貫交差点の渋滞が解消、事故激減

- ・週末に交通混雑が激しかった一般国道 127 号の佐貫交差点では、開通前に比べ渋滞が 1,700m から 300m に減少し、ほぼ解消しました。
- ・事故件数も 11 件から 3 件に大幅に減少し、安全性が向上しました。



※開通前、平成 19 年 6 月 30 日（土）NEXCO 東日本現地調査結果
 ※開通後、平成 19 年 8 月 19 日（日）NEXCO 東日本現地調査結果



※開通前：平成 18 年 7 月・8 月（2 ヶ月）
 ※開通後：平成 19 年 7 月・8 月（2 ヶ月）
 （出典：富津警察署）

開通前後の変化



南房総地域への旅行時間が大幅に短縮！

東京から館山までの旅行時間が約 43 分短縮

- これまで、君津IC～富津中央IC間が未開通であったため、必ず並行する一般国道127号を走行しなければならなかったが、当該区間の開通により高速道路の連続走行ができるようになり、東京からの旅行時間が約90分、千葉や横浜からは約85分と大幅に短縮（約43分）しました。



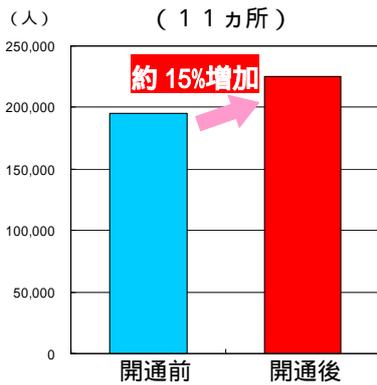
開通前とは平成 18 年 5 月 3 日に NEXCO 東日本調査結果
開通後とは平成 19 年 8 月 19 日に NEXCO 東日本調査結果

南房総地域への観光客が増加し、地域への経済効果が！

・南房総地域の観光客が増加し、高速道路による地域への経済効果が現れています。

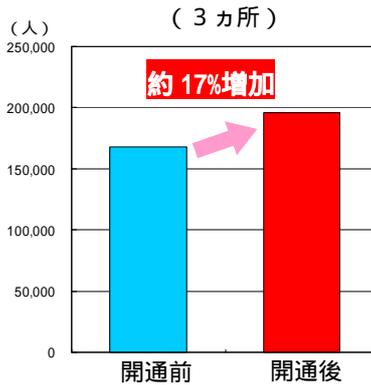
- 海水浴の来場者は、約 15% 増加
- 高速道路周辺の「道の駅」の利用者は、約 17% 増加
- 一般国道 127 号沿いの食堂は約 21% 増加

海水浴場の来場者数



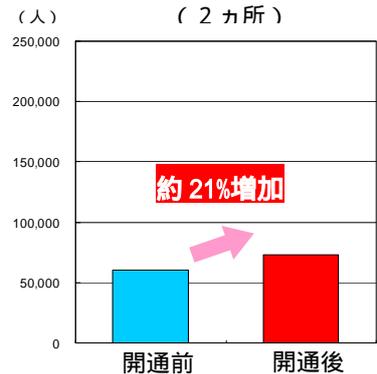
開通前：平成 18 年 8 月 1～16 日集計
開通後：平成 19 年 8 月 1～16 日集計
(出典 南房総市)

道の駅の利用者数



開通前：平成 18 年 8 月集計
開通後：平成 19 年 8 月集計
(出典 南房総市)

国道 127 号沿いの
大型飲食店の利用者数



開通前：平成 18 年 8 月集計
開通後：平成 19 年 8 月集計
(NEXCO 東日本聞き取り)

岩井海水浴場



食事処かなや



南房パラダイス



海水浴場

- ① a 豊岡海水浴場
- ② b 原岡海水浴場
- ③ c 多田良北浜海水浴場
- ④ d 岩井海水浴場
- ⑤ e 根本海水浴場
- f 名倉海水浴場
- g 塩浦海水浴場
- h 瀬戸浜海水浴場
- i 南千倉海水浴場
- j 花園海水浴場
- k 和田浦海水浴場

道の駅

- 富楽里とみやま
- 南房パラダイス
- とみうら

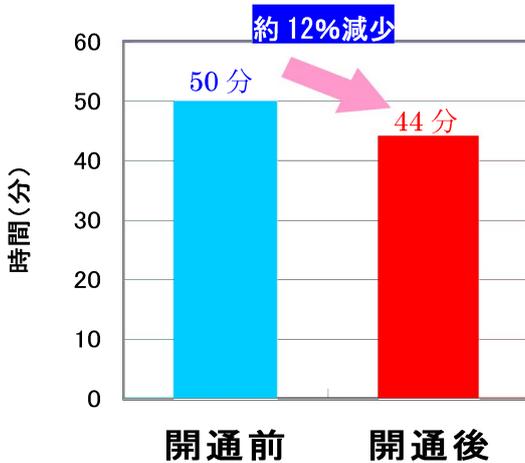
大型飲食店

- 食事処かなや
- 食事処ばんや

南房総地域の救急医療環境が改善されました！

- ・館山市域から第三次医療機関（君津中央病院）への搬送時間が約12%短縮されました。
- ・これにより第三次医療機関（君津中央病院）へ搬送する際の選択肢（君津中央病院 or 亀田総合病院）が広がりました。

搬送時間の変化



※搬送時間は、館山市域から高速道路を利用して君津中央病院まで搬送した平均時間（出典 安房郡市消防本部）

開通前 約50分

開通後 約44分

約6分短縮！！

第三次医療機関とは・・・
二次救急医療機関では対応できない重篤の救急患者に対応する、高度な診療機能をもつ24時間体制の救命救急センター。

凡例

開通前搬送ルート 

開通後搬送ルート 



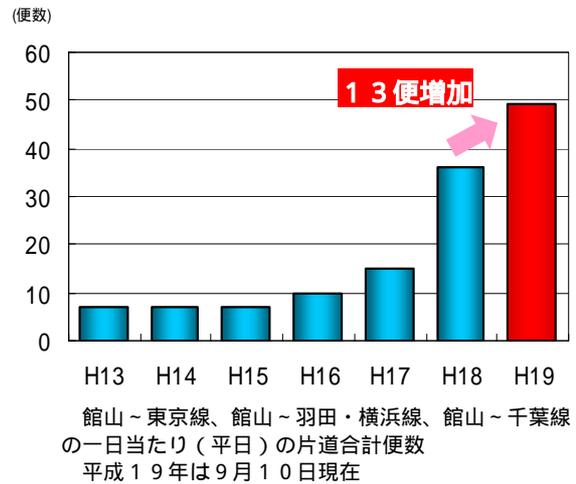
高速バスの増便と利用客数の増加！

- ・ 館山道の全線開通以降、館山市と首都圏を連絡する高速バスが13便増加しました。
- ・ これにより、平成19年7月～9月初旬の利用客数が約67%増加しました。

館山と首都圏を連絡する高速バス路線

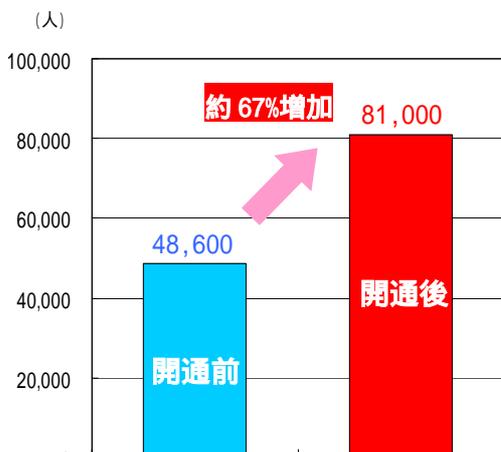


館山と首都圏を連絡する高速バス便数の推移



開通後の高速バス利用について（速報）

全線開通後、館山と東京間を連絡する高速バスは、全線開通の翌日（平成19年7月5日）より5便が増便され、更に羽田空港・横浜を連絡する高速バスが平成19年9月1日より新たに8便/日（片道）新設し、合わせて13便が増便となりました。
これにより、開通前の同年月と比較すると利用客が約67%増加しています。
（NEXCO東日本聞き取り）



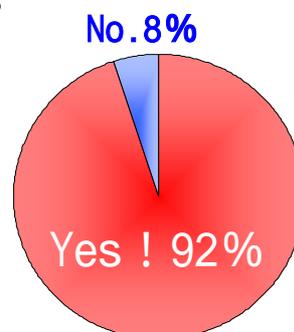
開通前平成18年7月1日～9月10日
開通後平成19年7月1日～9月10日
上記期間の館山～東京線、館山～羽田・横浜線、館山～千葉線の合計利用客数



みなさんの声

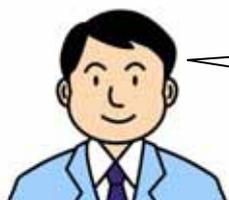
質問Q . 全線開通により南房総地域が身近になりましたか？

YES ! 92%の方が身近になったと回答



南房総地域の観光地間き込みアンケート（平成19年8月4日NEXCO東日本実施）

観光客の声



観光客 40代

・今までは渋滞を考えて午前中に帰宅していたが、高速道路が完成したので帰りの時間を気にせずゆっくり遊べた。



観光客 30代

・館山道ができたから、南房総まで旅行しに来た。



コンビニ店長 40代

・東京から館山まで遊びに来たが、思ったより早く着いた（コンビニに来店したお客様の意見）

みなさんの声

地元の声



旅館経営者 60代

- ・館山道が全通して、大変お客さまが増えた。去年までは、お盆を過ぎると宿泊のお客さまが減っていたが、今年はお盆以降もお客さまが満員の状況です。



商工会 30代

- ・首都圏との時間距離が短くなったので、長期間滞在してくれる旅行者の増加が期待できる。
- ・館山道の全通を期に定住していただく方が増え、地域が活性化されることを期待しています。



市役所職員 50代

- ・道の駅「富楽里とみやま」や海水浴場の入れ込み客数が増えました。
- ・館山市から君津中央病院への搬送時間が亀田総合病院とほとんど変わらなくなった
- ・修学旅行生の申し入れが増加した。
- ・高速バスが新たに増便され、所要時間も短縮され、利便性が高くなった。



リゾート施設管理者 50代

- ・地域が活性化し、宿泊施設の増加を期待したい。
- ・ゴルフ場の利用者の増加が期待できる。



漁業関係者 30代

- ・業者が活魚を短時間で輸送できるようになった。
- ・都心から活魚を求め、直接市場へ買い取りに来る業者さんが増え高速道路の開通を身近に感じる。



漁業関係者 40代

- ・以前はインターチェンジでの乗り降りなどに時間がかかるため、一般道（一般国道127号）を利用していたが、館山道全通後は高速道路を利用するようになり、大幅に輸送時間が短縮された。
- ・一般道を利用していたときは活魚（伊勢えび、スズキ、イカ等）の生存率は7～8割であったが、全通後は館山道を使うようになり9割以上確保できるようになった。

～ 参考資料 ～

東京湾岸周辺地域、房総地域における高速道路料金社会実験実施中

- ・ 8月20日より、東京湾岸周辺地域などにおける「ベイ割」と房総地域における「時間帯割引」を実施しています。

(例) 東京(京橋IC)から東京湾アクアラインを經由して館山(富浦IC)へ9月15日(日)の通勤割引適用時間帯に移動する場合の料金は、**3,150円**〔ETC利用、普通車(首都高料金700円+ベイ割2,450円)〕になります。

東京湾岸周辺地域「ベイ割」社会実験の料金例

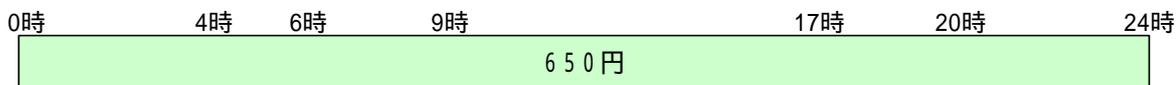
(普通車料金)		アクアルート					
		現行料金		社会実験			
		通常料金	アクア ETC割引	第1弾 8月20日～ 時間帯割引	第2弾 9月25日～ 特定区間割引	第3弾 10月29日～	
浮島	特定区間割引対象IC	富里	5,200円	4,520円	3,100円	2,600円	2,600円
		成田	5,350円	4,670円	3,250円	2,750円	2,750円
		成田空港(新空港)	5,500円	4,820円	3,400円	2,850円	2,850円
		大栄	5,650円	4,970円	3,400円	3,050円	3,050円
		佐原香取	5,900円	5,220円	3,550円	3,300円	3,300円
		潮来	6,150円	5,470円	4,650円	3,500円	3,500円
		山武成東	5,000円	4,320円	2,900円	2,600円	2,600円
		松尾横芝	5,300円	4,620円	3,200円	2,900円	2,900円
主要IC	千葉北	4,550円	3,870円	2,450円	3,870円	2,450円	
	市原	4,000円	3,320円	2,000円	3,320円	2,000円	
	木更津(木更津北)	3,550円	2,870円	1,800円	2,870円	1,800円	
	木更津東	3,550円	2,870円	1,800円	2,870円	1,800円	
	富浦	4,800円	4,120円	2,450円	4,120円	2,450円	

首都高の料金は、通常料金(700円)で算出していますが、走行する時間帯、曜日等により別途割引が適用されます

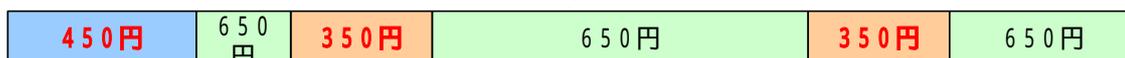
房総地域「時間帯割引」社会実験の料金例

富津館山道路(富津竹岡IC～富浦IC) 普通車の場合

【8月19日(日)まで】



【8月20日(月)から】



料金割引社会実験の詳細内容は、NEXCO東日本HPをご覧ください。